|  |
| --- |
| **品質マネジメントシステム審査登録****事前調査書（初回審査）** |

事前調査書記入にあたってのお願い

①見積書作成のための資料です。また、後日の審査資料の一部ともなります。***なお、1.事業所の概要について　(4) 登録を希望する業務内容、製品及びサービスの内容(①～⑤関連資料)は審査日程調整のうえからもなるべく早い時期に提出いただきますようお願いいたします。(必須)***

②不明確なことやわからないことがあれば、ご記入いただかなくても結構です。

③複数のサイトがある場合、あるいは記入欄が不足する場合、本様式をコピーしてご記入のうえご提出下さい。

**一般財団法人三重県環境保全事業団**

**国際規格審査登録センター**

１．事業所の概要について

|  |
| --- |
| (1)事業所名： |
| (2)受審責任者氏名（審査登録契約に責任を持てる方）及び役職名： |
| (3)審査登録対象組織及び所在地：（複数あればすべてご記入下さい。）審査対象組織が複数サイトの場合は、製品/サービス並びにプロセスをサイト毎にご記入下さい。　　　　　組織名　　　　　　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　人員数　　〒　1.　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 人 　製品/サービス並びにプロセス: 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒　2.　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　人 　製品/サービス並びにプロセス: 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒3.　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　人 　製品/サービス並びにプロセス: 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒　4.　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　人 　製品/サービス並びにプロセス:  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒　5.　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　人 　製品/サービス並びにプロセス:  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　総人員数　　　　　人人員数には従業員，協力会社社員，派遣社員，パート従業員(８時間換算で１人)の人数を記入してください。 |
| (4)適用範囲から除外するサイトがあればご記入下さい。 |
| (5)審査対象組織をすべて訪問する場合、移動に要する時間はどの程度必要でしょうか。（概数時間で結構です。）　　　　　　約　　　　　　時間 |
| (6) 上記の組織において、３交代制勤務体系を採用している組織があれば、その内容（勤務時間、３交代の人員数）をご記入ください。 |
| (7)登録を希望する業務内容、製品及びサービスの内容をご記入下さい。また、次の書類を添付して下さい。（①会社案内、②製品案内、③全社組織図、④QMS組織・体制図、⑤製造工程や業務フロー等を明示したもの） |
| (8)事業に必要なライセンス（許認可）：ライセンスの名称 |
| (9)連絡担当者氏名氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　部署：　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL:　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX: 　　 　　　　　　　　  |
| (10) 製造工程、サービス提供業務の主要プロセスでアウトソース（外注委託）はありますか。→　□あり　　□なし　**(必須)**　　あれば、主要プロセスの外注業者名及び業務内容を記入してください。業者名　　　　　　　　　　　　　　業務内容 1. 　　 　2. 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　 3. 4. 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　 5.   |

２．審査登録の適用規格等

|  |
| --- |
| (1)審査登録にあたり適用される規格□ JIS Q 9001：2008（ISO 9001:2008）□ JIS Q 9001：2015（ISO 9001:2015） |
| (2)JIS Q 9001:2008要求事項の適用除外がある場合、以下に内容及び理由を記入ください。 |

３．貴事業所の品質マネジメントシステムの状況

|  |
| --- |
| (1)品質マネジメントマニュアルはありますか。□ある　　　　□ない（→　□準備中　　□これから準備　）(2)品質マネジメントシステムを構成する手順書, 作業標準等は整備されていますか。□ある　　　□ない（→　□準備中　　□これから準備　）**↓**整備される予定時期（　　　年　　月頃）(3)受審を希望される品質マネジメントシステムは運用されていますか。□運用している（→□１年以上前　□６ヶ月以上前　□３ヶ月以上前　□その他　）□運用していない→　　　　年　　　月ごろより運用予定 |

４．品質マネジメントシステム等の文書について(あれば提供してください。)

|  |
| --- |
| (1)組織図（全体を表すもので、部課単位までわかるもの）　→□あり　　□なし(2)品質方針　→□あり　　□なし(3)会社案内、製品、サービス等を記したカタログ、パンフレット等　→□あり　　□なし(4)周辺状況がわかる地図等　→□あり　　□なし(5)その他 |

５．受審の時期について

|  |
| --- |
| (1)登録年月の希望はありますか。　　　　□なし　　　　□あり（→　　　　　年 　　 月までに）(2)審査を希望される時期はいつごろですか。１．事前審査（第１段階）　　　　　　　　　年　　　月　　　旬頃２．登録審査（第２段階）　　　　　　　　　年　　　月　　　旬頃（注） ①本審査（事前審査＋登録審査）の前に必要に応じて事前情報収集調査を実施します。②本審査の事前審査と登録審査の間は60日以上空けてください。③本審査は品質マネジメントシステムが確立し，維持されていることを確認します。このため、ＩＳＣでは最小限３ヶ月程度の品質マネジメントシステム運用を審査の条件としていますのでご留意下さい。④登録審査の後、登録となりますがこの間20～50日程度の日数を要しますのでご留意下さい。 |

６．審査の独立性・公平性について

|  |
| --- |
| この質問は、ＭＥＣ(当センター)が審査登録を行う上で、独立性、公平性を保って審査できることを確認するためのものです。下記の回答に基づき、審査をお引き受けできるかどうか検討させていただきます。なお、第三者監査としての独立性・公平性を保って審査ができないと判断された場合は、当センターではお引き受けできませんので予めご了承下さい。(1)ＭＥＣ(当センター)との資本関係(出)についてＭＥＣの基本財産へ出捐しているといった関係がありますか、又は以前(過去2年間)に関係がありましたか。　　□あり　　　□なし　「あり」の場合は、資本関係の内容:出捐金額:(2)ＭＥＣの役員(理事、評議員)又は職員との関係についてＭＥＣの役員又は職員と下記のような関係がありますか。又は以前(過去2年間)に関係がありましたか。 ①御社のマネジメントシステムの構築に関与している/いた。 ②御社の役員又は要職に就任している/いた。 ③御社と出資、債権、債務等の関係がある/あった。 ④御社と何らかの利益供与の関係にある/あった。 ⑤その他の関係がある/あった。(具体的に記入: )□あり　　　□なし　　「あり」の場合は、その役員又は職員名(3)コンサルタントについて御社のJIS Q 9001(ISO9001)、又はJIS Q 14001(ISO14001)のシステム構築等について、これまでにコンサルタントサービスの提供を受けましたか又は予定していますか。□はい　　　　　□いいえ「はい」の場合は、コンサルタント機関又は個人の名称①機関名(個人) 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②所在地 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③担当者 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (4)特別な研修などについて御社のJIS Q 9001(ISO9001)、又はJIS Q 14001(ISO14001)のシステム構築等に関して特別な研修等の提供を受けましたか又は予定していますか。※一般的な不特定多数の人を対象とした研修などへの参加された場合は該当しません。□はい　　　　　□いいえ「はい」の場合は、コンサルタント機関又は個人の名称①機関名(個人) 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②所在地 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③担当者 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(5)内部監査について御社では内部監査を外部の機関又は個人の方に実施いただいたことがありますか、又は予定がありますか。□はい　　　　　□いいえ「はい」の場合は、コンサルタント機関又は個人の名称①機関名(個人)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②所在地 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③担当者 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

７．その他

|  |
| --- |
| (1)今回の審査対象組織ですでに別のＩＳＯマネジメントシステムを登録されているものがあればご記入ください。　　①適用規格：　　　　　　　　　　　登録組織：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②適用規格：　　　　　　　　　　　登録組織：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(2)複数の審査対象組織がある場合、その組織間を移動するのに要する合計時間はどの程度ですか。　　　 約 　 時間　　　　分　　　　 |

＊この調査書で知り得た情報は審査登録業務の目的以外に使用せず、また、機密保持の原則に従い取り扱ことを誓約いたします。

＊この調査書の記入内容について、より詳しい情報を連絡担当者の方にご質問する場合がございます。

＊本調査書の記入方法等ご不明な点などございましたら下記までお問い合わせ願います。

一般財団法人三重県環境保全事業団

国際規格審査登録センター（ＩＳＣ）

◎審査部管理課

ＴＥＬ 059-245-7514

ＦＡＸ 059-245-7524

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ：<http://www.mec.or.jp/ISC/>

**ＩＳＣ記入欄　【総括表】　（以下には記入しないでください。）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受領年月日 | 年　　月　　日 | 受領者 |  |
| 事業者名 |  |
| 代表所在地 |  |
| ＭＳの種類 |  □EMS |

|  |  |
| --- | --- |
| **申請受理の可否：**□受理する□条件付で受理する（→条件を特記事項に記入）□受理しない（→理由を特記事項に記入） |  |
| **特記事項：** | 管理課長 |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 確認内容 | 確認結果 |
| 1 | 申請内容 | 1) 申請内容の妥当性【登録範囲の表記（MS610D02）参照】 | □妥当である　　□妥当ではない |
| 2) パンフレットなどの組織概要の入手 | □入手済　　　　□後日入手 |
| 3) 組織からの要望事項 | □無　□有（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 4) 申請組織との理解の相違 | □無　□解決済　□未解決（　　　　　　　　　　　　） |
| 2 | 申請組織の状況 | 1) 経営意図、状況の健全性などの疑わしい情報 | □無　□有（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 2) ISCの審査登録業務に害をなす恐れ | □無　□有（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 3 | 申請組織との関係 | 1) MS審査登録機関／審査員研修機関か | □該当しない　　□該当する⇒受理しない |
| 2) ISCと関係のある組織か | □該当しない　　□該当する |
| 3) **「審査登録業務の公平性確保(MS160C01)」**の 登録申請事業者リスク評価表との関係 | □該当しない　□該当⇒受理しない□該当⇒受理するが、特別管理を行う |
| 4) 審査員、技術専門家としての契約を締結している | □契約していない　　　　□契約している |
| 5) ISC要員（出向期間中は、出向元及び出向先の双方に勤務中とみなす） |
| (1) 申請組織と利害関係にあり、審査業務を提供できない要員は**「公平性確保に対する管理基準(MS160C03)」**の公平性確保に対する調査表で確認 | □無□有（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  (2) 公平性確保に対する調査表(MS160C03)の⑤に該当する場合、所属先が申請組織に過去2年以内にコンサルを提供したか | □提供していない□提供した（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 6) 契約審査要員（出向期間中は、出向元及び出向先の双方に勤務中とみなす） |
|  (1) 申請組織での過去2年以内の勤務者 | □無　□有（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| (2) 過去2年以内に申請組織にコンサルを提供した職員 | □無　□有（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| (3) 現在コンサル機関に所属している要員の所属先が申請組織に過去2年以内にコンサルを提供したか | □コンサルは提供していない□コンサルを提供した |
| □該当する要員はいない□該当する要員がいる（コンサル機関：　　　　　　　　　　　） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| リスク評価 | ①審査希望範囲は審査が可能なのか | ＪＡＢ | 運営委員会 | 理事会 | 未認定、未承認の場合の対応策を記入すること。 |
| 認定済 □未認定　□ | 承認済　□未承認　□ | 承認済　□未承認　□ |
| **②JAB産業分類№** |  | **設定根拠は下記補足資料に記載** |
| ③関連資料の添付 | □会社案内　□製品案内　□全社組織図　□ＥＭＳ組織・体制図□製造工程や業務フロー等　□その他 |
| ④品質分野別力量分析評価表／分野別関連情報レポート | 品質分野別力量分析評価表⇒□あり □なし | 分野別関連情報レポート⇒□あり □なし |
| ⑤主要なプロセスの特徴 |  |
| ⑥主要な製品要求事項 |  |
| ⑦登録範囲 |  |
| ⑧事業に必要なライセンス |  |
| ⑨要求事項への適合に影響を与える外部委託したプロセス |  |
| ⑩関連する分野に関する専門性を備えた審査要員 | 審査員：□あり □なし主任審査員：審査員： | 技術専門家：□あり □なし |
| ⑪適用範囲 | 登録の範囲から除外　　□あり　　　□なし |
| ⑫本来システムに入れておくべき活動の要素を登録の範囲から除外 | ＩＳＣ調査結果【マネジメントシステムの信頼性担保の検証】□除外の理由に対する説明の妥当性・聞き取り調査：□組織ＨＰの情報は確認したか・検証による矛盾、リスクの高いサイトを意図的に除外していないか□業務内容に除外が無いか・検証による矛盾、リスクの高いサイトを意図的に除外していないか□サイトに除外が無いか・検証による矛盾、リスクの高いサイトを意図的に除外していないか※上記確認の結果、契約前に現地調査が必要か□必要　　　□不要※必要の場合の調査結果・システム文書の検証結果・マニュアル制定年月日・適用範囲の記載内容・事前入手情報との差異の確認結果・現地調査結果・管理責任者又は事務局の聞き取り調査結果・組織の核となる製品サービスが除外されていないか・法規制順守の観点から除外が適切か |
| ⑬休眠状態の産業分野の審査の要求 | JAB産業分類（休眠状態）→　□該当する　　□該当しない【どの産業分類が該当するか】　　 |
| ⑭標準料金表との審査工数調整の必要性 | 標準料金表との工数調整→　□不要 □要【要の場合の理由】 |
| ⑮コンサルの活用 | コンサル活用の有無→ □あり □なし【□ありの場合明記】 |
| ⑯登録に関する決定を担当する力量 | 判定委員数　　　　　　人　判定委員の資格要件の有無→ □あり □なし |
| ⑰その他 |  |
| 力量評価 | □　可　□　不可 | 理由 |
| 渉外メモ |  |

**＜JAB産業分類決定 補足資料＞**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ② JAB産業分類 | 産業分類№ | 事業内容 | 設定根拠（該当に○） |
| 品質ﾘｽｸ | 業務量 | 利害関係者のﾆｰｽﾞ | 社会の信頼性 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 管理課長 |
|  |